

平成20年3月期決算の概要【損益、資産・負債等】

【経営計画比】

◇景気回復の鈍化やサブプライムローン問題の影響がある中、業務粗利益は計画とほぼ同水準の856億円となったほか、業務純益440億円(計画比104.7%)、経常利益376億円(同比101.6%)を確保いたしました。

◇貸倒引当金戻入益や償却債権取立益等により、当期純利益は545億円となりました。

【損益の状況】

※1. <資金利益>貸出金等による資金運用収益に比べ、預金や市場調達による資金調達費用が金利上昇の影響を大きく受けたことから、前年比▲26億円となりました。

※2. <不良債権処理関係>貸出金償却等による不良債権処理損失額は64億円となりましたが、貸倒引当金戻入益114億円(一般貸倒引当金戻入72億円+個別貸倒引当金戻入42億円)、償却債権取立益60億円を計上したことから、不良債権処理全体(実質信用コスト)は111億円の利益計上となっております。

(単位：億円)

	19/3期 実績	20/3期 実績	19/3期比	20/3期 計画	計画対比
			<計画比(%)>		
(収益)					
業務粗利益	866	856	▲9	860	99.5%
資金利益	717	691	▲26	715	96.6%
役務取引等利益	140	130	▲9	140	92.8%
その他業務利益	8	34	25	5	680.0%
経費	(-)401	(-)416	(-)15	(-)440	94.5%
人件費	(-)194	(-)201	(-)6	(-)200	100.5%
物件費	(-)179	(-)188	(-)9	(-)210	89.5%
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—
業務純益	465	440	▲24	420	104.7%
実質業務純益	465	440	▲24	420	104.7%
不良債権処理損失額	(-)89	(-)64	▲24	(-)50	128.0%
株式等関係損益	▲9	▲5	4	—	—
経常利益	434	376	▲58	370	101.6%
特別損益	332	169	▲162	—	—
当期純利益	766	545	▲220	370	147.2%
(注)実質信用コスト=一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理損失額-貸倒引当金戻入益-償却債権取立益					
実質信用コスト(注)	(+)243	(+)111	▲132	(-)50	—
			<計画差>		
(経営指標)					
貸出金利回	2.08%	2.20%	0.12%	2.26%	▲0.06%
有価証券利回	1.14%	1.05%	▲0.09%	1.16%	▲0.11%
国内預金利回	0.09%	0.22%	0.13%	0.21%	0.01%
国内預貸金利回差	1.98%	1.98%	0.00%	2.04%	▲0.06%
OHR	46.29%	48.59%	2.30%	50.77%	▲2.18%
ROA	1.13%	1.06%	▲0.07%	1.03%	0.03%
不良債権比率(リスク管理債権)	5.67%	4.49%	▲1.18%	5%程度	—

※20/3期計画はラウンド表示しております。

【資産・負債等の状況】

※3. 住宅ローンや法人向け貸出の正常債権が堅調に推移したことから、貸出金残高は、19年3月末比1.0%の増加(正常債権は2.3%の増加)となりました。

※4. 不良債権(リスク管理債権)残高は、同比20.0%減少いたしました。不良債権比率は、同比1.18%低下し、4.49%となりました。

※5. 地方公共団体等の預金の減少により、総預金残高は19年3月末比1.3%減少いたしました。個人預金は同比1.4%の増加となったほか、預り資産残高も同比3.8%増加いたしました。

※6. こうした結果、株価下落による有価証券含み益の減少があったものの、債務超過額は、2,637億円に圧縮となりました。

(19年3月末比圧縮額411億円=20年3月期当期純利益545億円-有価証券評価差額金等減少額134億円)

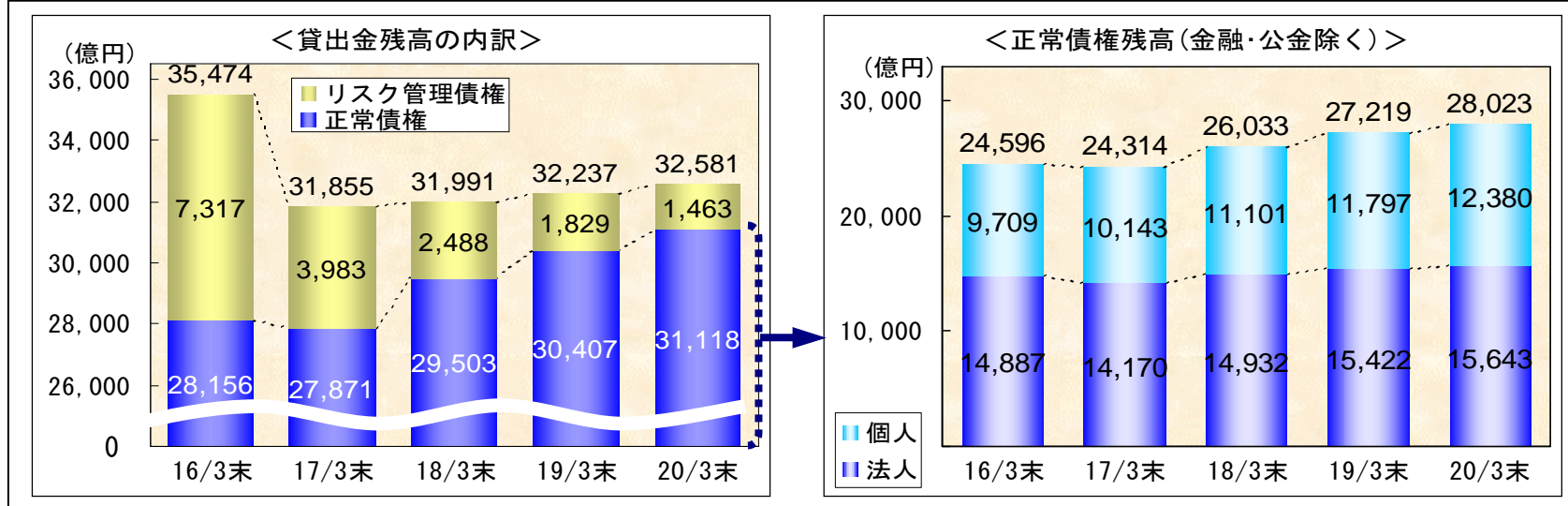
(単位：億円)

	18/3末 実績	19/3末 実績	20/3末 実績	19/3末比
(資産の部)				
現金預け金	959	824	928	104
コールローン	983	960	1,173	212
有価証券	8,999	8,763	8,957	194
貸出金	31,991	32,237	32,581	343
正常債権	29,503	30,407	31,118	710
リスク管理債権	2,488	1,829	1,463	▲366
貸倒引当金	△1,588	△950	△670	(-)280
その他	1,191	1,109	1,000	▲108
資産の部合計	42,537	42,944	43,971	1,026
(負債の部)				
預金	43,104	43,187	42,603	▲583
うち個人預金	29,224	29,465	29,879	413
うち法人預金	8,874	8,768	8,304	▲463
うちその他	5,006	4,953	4,419	▲534
市場調達(コールマネー等)	2,072	1,892	3,033	1,141
その他	1,240	913	971	58
負債の部合計	46,417	45,993	46,609	615
(注)預り資産残高=投資信託+債券+保険				
預り資産残高(注)	4,223	5,665	5,882	216
(純資産の部)				
資本金	1,474	1,474	1,474	—
利益剰余金	△5,694	△4,928	△4,383	545
当期純利益	1,603	766	545	▲220
その他有価証券評価差額金等	340	405	271	▲134
純資産の部合計	△3,879	△3,048	△2,637	411

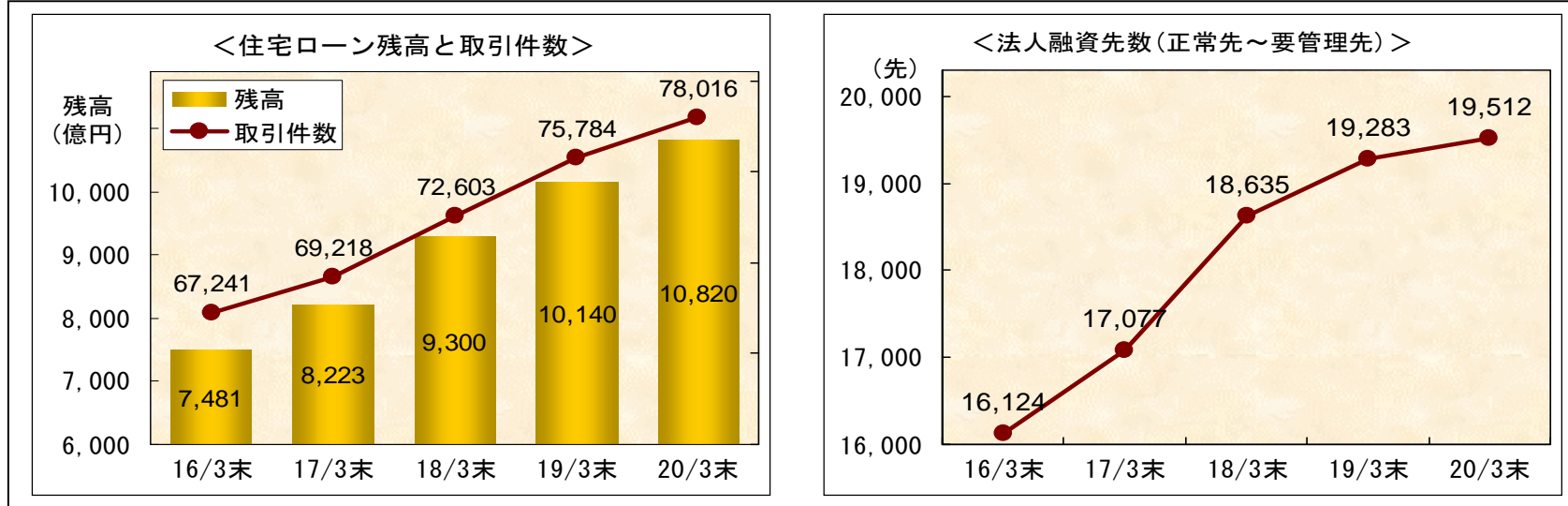
平成20年3月期決算の概要【主なポイント】

1. 貸出金の状況

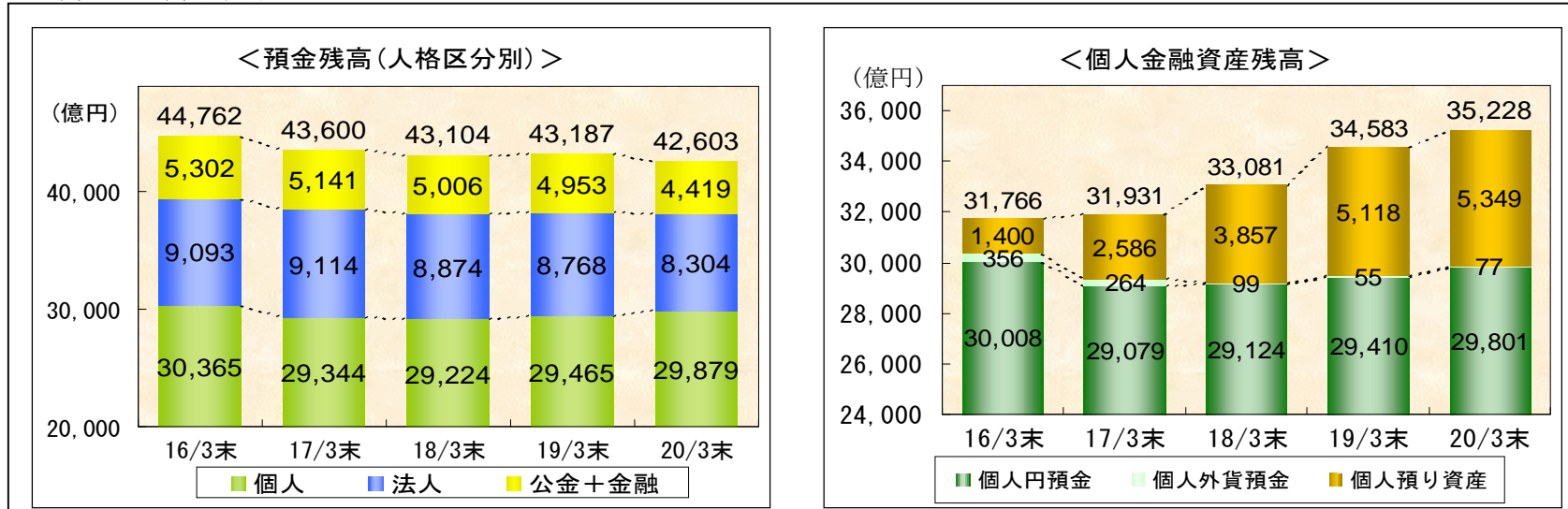
(1) 貸出金残高の推移



(2) 住宅ローン・法人融資先数

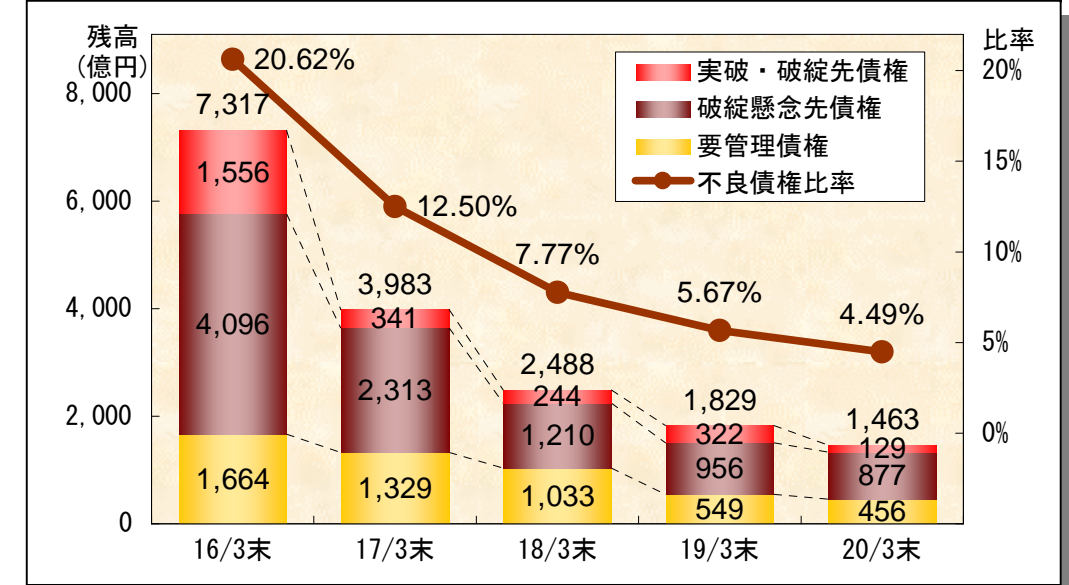


2. 預金・預り資産の状況

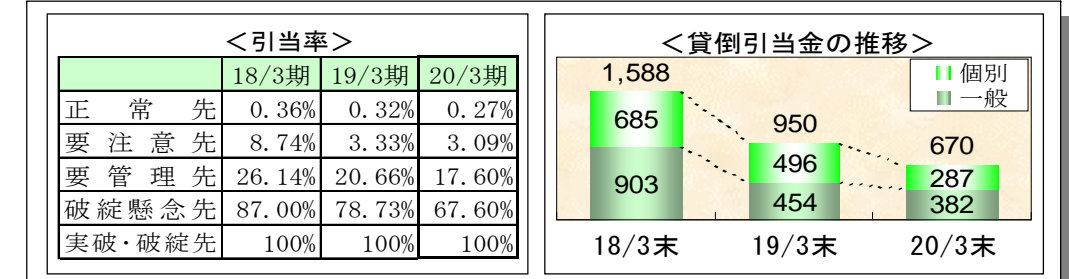


3. 資産の健全化

(1) 不良債権残高と比率の推移(リスク管理債権ベース)



(2) 貸倒引当金



(3) 企業再生支援取組み先数

	16年度	17年度	18年度	19年度	累計	継続中
産業再生機構(IIRCJ)	13	—	—	—	13	—
整理回収機構(RCC)	9	5	4	2	20	—
中小企業再生支援協議会	22	37	30	14	103	17
その他(私的整理ガイドライン等)	1	1	3	—	5	1
合計	45	43	37	16	141	18

※個社単位による先(社)数を表示。また、他行主導や公的機関を活用しないスキームによる再生支援先を含んでおります。

4. 行員数の推移

